

# 2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 郡山市立金透小学校 】

1 実践テーマ	I ・ III ・ V
2 実施対象者 (学年・人数)	郡山市立金透小学校 (全学年 151名)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (生活科、総合的な学習の時間、体育 国語科、社会科、特別の教科 道徳) ② 行事名 ( ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	○ オリンピック・パラリンピックの歴史や意義について理解を深めるとともに、オリンピックとのふれあいによって夢に向かって努力することの大切さ、スポーツの楽しさやすばらしさについて学ぶことができる。
5 取組内容	(1) バスケットボール男子日本代表パフォーマンスコーチ佐藤晃一さんによる講演、実技体験 ○ 日時：令和元年9月19日(木) 3, 4校時(総合1, 体育1) ○ 対象：5, 6年生 60名 ○ 講師：佐藤晃一さん(バスケットボール男子日本代表パフォーマンスコーチ、本校卒業生) 【事前学習】 ・本校の卒業生でもある佐藤晃一さんからメッセージをいただき、質問を事前送付する。 【当日】 ・講演「宇宙飛行士になりたかった私が大統領夫人に会ってオリンピックに関わるようになった」 ・実技「トレーニング体験」 【事後学習】 ・佐藤晃一さんへ手紙を書き、学んだことを伝える。



子どものころから現在に到るまでの講演



体の使い方、体幹トレーニングを体験

## (2) オリンピックデー・フェスタ 学校訪問

- 日時：令和元年12月6日（金）  
5, 6校時（生活、総合2）
- 対象：全校生 151 名、赤木小 1, 2 年 84 名
- 講師：小野寺志保さん（サッカー）  
橋典人さん（ウエイトリフティング）  
本田武史さん（フィギュアスケート）  
藤井瑞希さん（バドミントン）  
馬淵智子さん（ソフトボール）  
矢澤一輝さん（カヌー）

### 【事前学習】

- ・6名のオリンピックのプロフィールについて知り、当日の質問を考える。

### 【当日】

- ・オリンピック紹介
- ・オリンピック講話  
競技を始めたきっかけ  
続けてよかったこと、大変だったこと  
オリンピックって、どんなところ？
- ・オリンピック種目を知ろう！Q&A、実技体験
- ・オリンピックとのふれあい

### 【事後学習】

- ・体験を振り返り、思ったことや考えたことを絵日記や作文にまとめる。



6名のオリンピックによる講演



実技体験・バドミントンでラリー



本物のメダルに触れる

### (3) 6学年大単元構想「わたしたちのオリンピック～T0 THE 2020東京オリパラ～」

#### 6年 大単元構想「わたしたちのオリンピック ～T0 THE 2020東京オリパラ～」

大単元を通してめざす子どもの姿

自ら課題を見つけ、主体的・対話的に教材・他者・自分自身とかがわりながら学びを深め、実社会に積極的にかかわっていくとする子ども。

#### 総合的な学習の時間

総合的な学習の時間を中心に据えた、教科等横断的な大単元構想。

【学習目標】「オリパラについて調べよう」。

【学習目標】

自ら問いを見出し、主体的・対話的に探究的な学習に取り組むことを通して、積極的に社会にかかわりとする態度を養うことができる。

本校卒業生「佐藤見一さんとの出会い」  
(男子バスケットボール日本代表 パフォーマンスコーチ)

#### 特別の教科 道徳

【学習目標】「その国のほこりと自慢」。

【学習目標】「東京オリンピック 国旗にこめられた思い」。

【学習目標】「国際理解 国際親善」。

【学習目標】「感謝の思い」。

【学習目標】「ソフトボールに見直しを 上野由岐子選手」。

【学習目標】「希望と勇気 努力と強い意志」。

#### 社会科

【学習目標】「新しい日本、平和な日本へ」。

【学習目標】

戦後、戦が国が民主的な国家として出発し、国民の不断の努力によって国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解することができる。

【学習目標】

戦後復興する日本の様子から、戦後を立て、民主国家の発展を促す。

戦後復興や日本国憲法について調べ、話し合う。

日本の国際社会への役割について調べ、話し合う。

戦後の復興に貢献する人々の工夫や努力、人々の生活の変化について調べ、話し合う。

どのようにして、東京オリンピックで使用されたトーチを製作したのかについて調べ、話し合う。

憲法を確立しての戦後について自分の考えを述べ、考える。

東京オリンピック開催に、どのような思いや期待があったのかを調べる。

これまでの日本の歴史学習を振り返るとともに、これからの日本のあり方について考える。

#### 国語科

【学習目標】「意見を聞き合って考えを深め、意見文を書こう」。

【学習目標】

「教材」事物のとりでを築く。

【学習目標】

正しい意見を聞き合ひ、考えを深め合ひながら、よりよい未来について自分の考えを意見文にまとめることができる。

【学習目標】

教材「事物のとりでを築く」を読み、自分の考えをもち、

友達と考えを交流し、よりよい未来について考える。

自分の考えを意見文にまとめることができる。

正しい意見を聞き合ひ、考えを交流する。

【学習目標】

正しい協力したり、役割を分担したりして、必要な態度で楽しくゲームを行うことができる。

【学習目標】

講師 渡川川史彦氏 教師 村上幸子先生

#### 【子どもの問い】

- オリンピック・パラリンピックではどんな競技を行うのかな？ (体育科との関連)
- オリンピックの歴史について調べてみたい！ (社会科との関連)
- 美濃にオリンピック・パラリンピック競技をやってみたい！ (体育科との関連)
- どんな人達がオリンピックで活躍したのかな？ (社会科・道徳との関連)
- オリンピックって何のために行うのかな？ (国語科・道徳との関連)

#### 【国語科】

意見を聞き合って考えを深め、意見文を書こう「平和のとりでを築く」

- ・ 戦後の復興とオリンピックを関連づけ、意見文を書く。

#### 【社会科】

「新しい日本、平和な日本へ」

- ・ 東京オリンピック開催にどのような願いや思いがあったのかを調べ、これからの日本のあり方について考える。  
(株式会社日本工機による出前授業)

#### 【体育科】

「ボッチャ (パラリンピック正式種目)」

- ・ パラリンピック競技を通して、障がいのあるなしにかかわらず誰もが楽しめる共生社会をめざす心を育てる。

#### 【特別の教科 道徳】

「国際理解 国際親善」

(東京オリンピックでの国旗に対する思いについて)

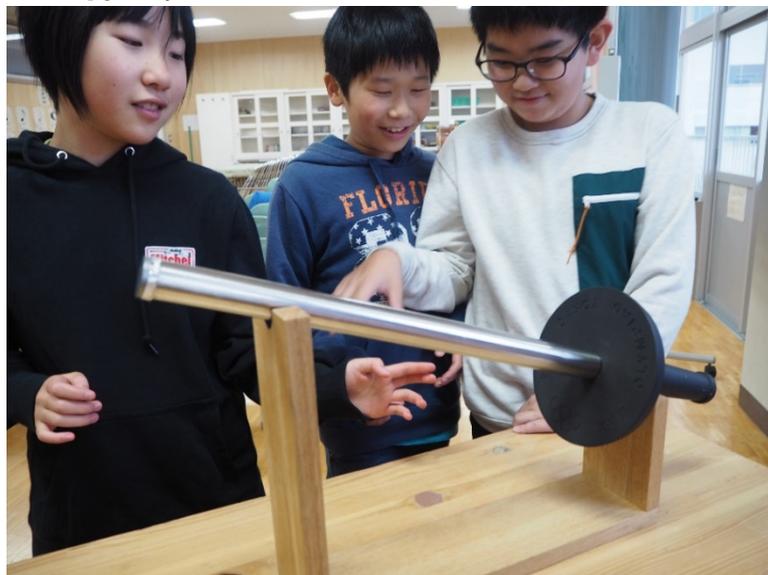
「希望と勇気 努力と強い意志」

(ソフトボール日本代表 上野由岐子選手)

#### 【総合的な学習の時間】

「オリパラについて調べよう」

- ・ オリンピックの目的、歴史、競技等について、個人別課題を設定して調べる。



前回東京オリンピックの聖火トーチ



ボッチャ体験

<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 佐藤晃一さんの講演から、夢中になることを見つけることの大切さを考えることができた。また、競技を支えるたくさんの人々の存在を知り、オリンピックへの興味関心を高めることができた。実技体験では、正しいトレーニングによって動きが変わることを実感することができた。</li> <li>○ オリンピックデー・フェスタでは、オリンピックの講話や実技、本物の道具等に触れることによって、オリンピックへのあこがれを持ち、オリンピックへの興味関心を高めることができた。</li> <li>○ 6学年の大単元構想では、自ら課題をもち、様々な人々と関わり合いながら学びを深めることによって、オリンピックの意義について考えることができた。</li> </ul>
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 佐藤晃一さんは本校の卒業生であり、小学生時代の話をしていただいたことで児童は親近感を深め、自分自身を重ね合わせながら話を聞くことができた。</li> <li>○ オリンピックデー・フェスタは、JOC オリンピックデー・フェスタ運営事務局の協力を得ながら実現することができた。</li> <li>○ 6学年の大単元構想では、多方面に声をかけ、相談しながら様々な地域人材、素材を活用することができた。</li> </ul>
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 講師を探しやすいよう、地域セミナーで前年度までの講師活用状況などの情報交換ができるとよい。</li> </ul>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今年度の活動で、「実際にオリンピックを見てみたい」という児童の気運が高まったので、来年度は福島市で開催されるオリンピックのソフトボール競技を4年生以上で見学に行く予定である。</li> </ul>